

学校法人木村学園

大阪電子専門学校

私費外国人留学生

募集要項

2020年4月入学

—国内募集用—

INDEX

■大阪電子専門学校の特徴.....	2
■過去4年間の留学生卒業生の進路（2016～2019年）.....	2
■募集要項.....	3
1. 出願資格.....	3
2. 募集学科・コース.....	3
3. 授業時間.....	3
■電子工学科カリキュラム.....	4
■情報エンジニア科カリキュラム.....	4
■学費.....	6
1. 私費外国人留学生の学費.....	6
2. 授業料の納入について.....	6
3. その他の諸費用.....	6
■減額制度.....	7
■出願.....	7
1. 出願期間.....	7
2. 出願に必要な書類.....	8
3. 入学志願書について.....	9
4. 出願手続の方法.....	9
5. 出願上の注意.....	10
■選考方法.....	10
■入学手続.....	10
■生活案内.....	11
■進級、卒業、賞罰について.....	12
■在留資格取得に関する手続（出願前に必ずお読みください）.....	13

■大阪電子専門学校の特徴

本校では、留学生の皆さんが日本で確かな技術を身につけ、充実した生活を送ることができるように、様々なサポートを行っています。

- 1 留学ビザが取得できます。許可を得ることで1週間に28時間までのアルバイトが可能です。
夏休みなどの長期休暇期間では1日8時間までのアルバイトが可能です。
- 2 宿舍が必要な留学生には、学校近くの信頼できる宿舍を紹介することもできます。安心できる宿舍に住むことから、日本での留学生活がスタートします。本校では、留学生の皆さんに勉強に集中できる環境を提供したいと考えています。
- 3 留学生のための学生交流行事を催しています。学生会の中で、先輩から様々なアドバイスをもらうことができます。積極的に参加してみてください。
- 4 上級日本語、ビジネスマナーを学びます。日本での生活を充実させるためには、日本語でのコミュニケーションが重要です。本校では、日本語能力試験の1級取得を目指した補習を行っています。
- 5 日本での就職を応援します。
留学生向けの求人から、就職活動をサポートします。
- 6 コンプライアンス・個人情報保護などについての理解を深めます。これらの知識は、技術者として日本で働くためには必要不可欠です。本校では、これらの基礎的な知識を身に付けられます。
- 7 情報処理技術者資格を有利に取得できます。(情報エンジニア科のみ)日本で働くための技術ビザ取得に有利です。本校では、留学生の皆さんがこの資格を取得できるように万全のサポートを行います。
- 8 3年次大学編入に向けてサポートします。卒業後に有名国公立大学への編入を志望する留学生は多数います。本校では、3年次大学編入を目指す留学生の皆さんにアドバイスをを行います。
- 9 成績優秀者表彰制度があります。成績優秀な留学生には卒業式にて、学校長より表彰状を授与されます。この表彰を受けると、就職活動などに有利な場合があります。
- 10 1998年より、国費留学生(日本の文部科学省が留学費用を負担)の受入れを行ってまいりました。現時点で約70名以上(十数カ国)の国費留学生が卒業しています。

■過去4年間の留学生卒業生の進路(2016~2019年)

	総人数	大学編入	就職	帰国
2016年	5	4	1	0
2017年	5	5	0	0
2018年	6	4	2	0
2019年	1	1	0	0

■ 募集要項

1. 出願資格

留学の目的が明確であり、専門分野における知識、技能を習得することに強い学習意欲があることを前提に、下記の①、②の条件を両方満たしている者

- ① 外国において12年の教育課程を修了または修了見込みで、かつ入学時に18歳に達する者。
- ② 日本語能力が下記の条件、いずれかを満たしている者。
 - 日本語能力試験2級(N2)以上
 - 日本留学試験「日本語」200点以上
 - J. T E S T C 級以上
 - B J T ビジネス日本語能力テスト400点以上

2. 募集学科・コース

昼間部・工業専門課程・修業年限2年〈男・女〉

学科	電子工学科	情報エンジニア科
コース ※1	電子コース 家電サービスコース ロボットコース 情報通信コース オーディオコース	ITコース パソコンメンテコース ネットワークコース Webデザインコース プロダクトデザインコース グラフィックデザインコース

※1 コースの選択について

- ・情報エンジニア科のパソコンメンテコース・プロダクトデザインコースのみ、出願後のコース変更はできません。
- ・コース授業は原則として、2年次より行います。

3. 授業時間

平日	9:00~15:00
土曜日	9:00~12:10 (隔週のみ実施)

※ 土曜日授業がある週は学校6日制、ない週は学校5日制を実施しております。

■ 電子工学科カリキュラム

学科やコースにより、受講できるカリキュラムは異なります。カリキュラム例となるため、一部変更となる可能性があります。

※必修は●、選択は○

1年	2年	形式	カリキュラム	内容
1	●		講義 電気数学	電子・電気を理解する上で必要な数学を学びます。
2	●		講義 物理	電子・電気を理解する上で必要な物理（力学、波等）を学びます。
3	●		講義 電気磁気	静電気及び磁界の性質を学びます。（電界、電位、帯電体など）
4	●		講義 データ通信/工事担任	データ通信システムについての概要を学びます。（ネットワーク技術、有線通信工学、工担法規など）
5	●		講義 通信技術	第2級陸上特殊無線技士に関する無線工学と法規を学びます。
6	●	●	講義 電子回路 (1年次I、2年次II)	I：トランジスタの基礎からトランジスタ回路の考え方まで学びます。 (ダイオード、トランジスタ、バイアス回路、電力増幅回路など) II：ICを使った回路を学びます。（OP アンプ、コンパレータ、アクティブフィルタなど）
7	●	●	講義 電気理論 (1年次I、2年次II)	I：直流、交流の電気回路を学びます。（オームの法則、キルヒホッフの法則、ブリッジ回路など） II：各種定理、過渡現象、三相交流回路などを学びます。
8	●	●	講義 日本語	※N1取得者は授業一部免除
9	●	●	実習 回路製作 (1年次I、2年次II)	I：回路製作の基礎を学びます。（3石ラジオ、オーディオアンプ・チェッカーなど） II：回路製作の応用を学びます。（ハイローチェッカー、PIC、リニアIC（OP アンプ、電源回路）など）
10	●	●	実習 回路実験 (1年次I、2年次II)	I：測定機使用方法、直流・交流回路の分圧・分流、ブリッジ回路の特性などを学びます。 II：論理回路実験・オペアンプ特性実験、フィルタ実験を学びます。
11	●	●	実習 プログラム実習	C言語によるプログラミングを学びます。
12	●		講義 デジタル回路	論理回路の基礎とその他の考え方を学びます。（ゲート動作、各種組み合わせ回路、カウンタ、符号変換など）
13	●		講義 C言語	プログラム言語であるC言語を使った基本的プログラム作成法を学びます。
14		●	講義 マイコンハード	マイクロプロセッサを中心としたデジタル応用回路とインターフェースを学びます。
15		●	講義・実習 理論演習	静電界、磁気と磁界、磁性体、静電容量等を学びます。
16		●	講義 応用数学	電子・電気を理解する上で必要な数学（微分・積分等）を学びます。
17		●	実習 アプリケーション実習	Word および Excel を学びます。
18		○	講義 インターフェースI	デジタルICの取り扱い上の基礎知識、自動販売機回路の設計を学びます。
19		○	講義 インターフェースII	デジタル制御機器の入出力基本インターフェースについて学びます。
20		○	講義 AI	人工知能についての幅広い理解の基盤となる、各種の基礎概念と諸問題を理解し、基本的な技法について学びます。
21		○	実習 ネットワーク実習	中小規模のネットワークの構築を学びます。
22		○	実習 マイコン・FPGA実習	ハードウェア記述言語の1つであるVerilogを学び、7セグメント表示器、3分間タイマの設計、更に希望によりLCDコントローラ、VGAコントローラの製作、またはArduinoを用いて温度センサ、距離センサ、加速度センサ等の動作確認、モーターの制御を行います。
23		○	実習 ロボット工学実習	ロボットの製作と動作確認実習およびその応用を学びます。
24		○	実習 インターフェース実習	ワンボードマイコンの製作、周辺装置の設計製作を学びます。
25	○	○	講義 大学編入対策講座	国公立大学編入学試験対策。※2年次は前期のみ

■情報エンジニア科カリキュラム

学科やコースにより、受講できるカリキュラムは異なります。カリキュラム例となるため、一部変更となる可能性があります。

※必修は●、選択は○

1年	2年	形式	カリキュラム	内容	
1	●		講義	ソフトウェア	ソフトウェアやデータ構造について学びます。
2	●		講義	ネットワーク	ネットワーク技術全般の基礎知識を学びます。
3	●		講義	C/C++言語	C 言語と C++ 言語の基本を学び、プログラマとして必要な基礎知識を学びます。
4	●		講義	ストラテジ	企業と法務、経営戦略、情報システム戦略、開発技術などを学びます。
5	●		講義	マネジメント	プロジェクトマネジメント、サービスマネジメント、システム監査と内部統制を学びます。
6	●		講義	確率論・統計学	確率と統計で用いられる分布について学びます。
7	●		講義	線形代数学	行列と行列式、固有値と固有ベクトル、線形空間を学びます。
8	●		講義・実習	JavaScript 演習	JavaScript、HTML5、CSS について学習し、動的なウェブのコンテンツを作成します。
9	●	●	講義	ICT	1 年次：コンピュータの基本構成、データ表現、5 大装置、情報処理システム、セキュリティの基礎知識を学びます。 2 年次：応用情報技術者試験、高度情報処理技術者試験（各区分）の合格を目指し、レベルごとに必要とされる知識を学びます。
10	●	●	実習	EUC 実習	1 年次：Excel・Word・HTML などの課題を作成して、操作方法を学びます。 2 年次：データベース（Access）、プレゼンテーション(PowerPoint) を、実習を通じて学びます。
11	●	●	講義	日本語	※ N1 取得者は授業一部免除
12	●	●	講義	解析学	1 年次：微積分、偏微分、重積分、微分方程式を学びます。 2 年次：複素関数論・偏微分方程式・フーリエ解析・ベクトル解析を学びます。
13	●	●	講義	アルゴリズム	1 年次：プログラム作成を前提として、各種問題の解法やデータ構造について学びます。 2 年次：1 年次に学習した基本的な「データ構造とアルゴリズム」に関する内容を補完し、より緻密に学びます。
14	●	○	講義	データベース	1 年次：データベースの特徴と操作に関する基礎知識を学びます。 2 年次：関係データベースの詳細な制御機能、実務で求められるデータベースの活用や運用に関する知識を学びます。
15	●	○	実習	プログラミング実習	1 年次：C 言語等の授業で学習した知識を応用して、課題プログラムを作成することでプログラミングを学びます。 2 年次：Java 言語によるプログラム課題の作成によってプログラミングを学びます。
16		●	講義	プログラム設計	質のよいプログラムを設計する際に必要となる手法や表記方法、テスト手法について学びます。
17		●	講義	システム設計	システム設計の手法を学び、SE として必要な関連知識を学びます。
18		●	講義	Java	Java の文法を学び、Java を使ったプログラム作成を学びます。
19		●	講義	アルゴリズム特論	線形代数・微積分・微分方程式を主な対象とし、工学的に利用価値の高いと思われる例を演習しながら、コンピュータによる数値計算法を学びます。
20		●	講義・実習	C++演習	C++言語によるプログラム課題を作成することで、C++言語を学びます。
21		●	実習	卒業制作	本学校で学習した知識を基に、各自オリジナルのプログラムやコンテンツを自作します。
22		○	実習	ネットワークコース実習	ネットワークコマンドとツールの実践的な使用方法を、Linux マシンを使った実習で学びます。
23		○	実習	Linux コース実習	Linux マシンをコマンドやシェルスクリプトで操作する技術を習得し、サーバ構築やデータ処理を行います。
24		○	実習	VisualStudio コース実習	VisualStudio の実務的な使い方を、C#によるアプリケーション作成を通じて学びます。

■ 学費

1. 私費外国人留学生の学費

出願時に選考料(20,000円)が必要です。

学科名	入学金	施設費・維持費	授業料	実習費	合計
各学科共通	¥250,000-	¥270,000-	¥630,000- (¥210,000-×3期分)	¥80,000-	¥1,230,000-

2. 授業料の納入について

下記の期日まで納入してください。

<2018年度入学生の場合>

【1年次学費】

納期	合格通知後 14 日以内		2019年 3月 13 日	2019年 6月 末 日	2019年 9月 末 日
	入学金	施設費・維持費+実 習費	授業料 1 期 目	授業料 2 期 目	授業料 3 期 目
各学科共通	¥250,000-	¥350,000-	¥210,000-	¥210,000-	¥210,000-

【2年次学費】

納期	2020年 1月 末 日	2020年 2月 末 日	2020年 6月 末 日	2020年 9月 末 日	
各学科共通	施設費・維持費+実習費		授業料 1 期 目	授業料 2 期 目	授業料 3 期 目
		¥350,000-		¥210,000-	¥210,000-

3. その他の諸費用

【校費】

項目	年額		適用
	1年次(入学時)	2年次	
校費	¥28,000-	¥26,000-	後援会、学生行事費、卒業アルバム代を含んでいます。

【学用品代】

学用品代	教科書代、問題集等
	コンピュータ実習消耗品費、情報処理模擬テスト代、卒業制作発表費等 1年次学用品代目安：電子工学科 58,000/情報エンジニア科 88,000~100,000 2年次学用品代目安：電子工学科 36,000/情報エンジニア科 66,000~85,000 ※情報エンジニア科は各コースにより内容が異なります。

※パソコンメンテコースは、自作パソコン機材費として別途 10万円前後必要になります。

※プロダクトデザインコースは、SOLID WORKS (3次元 CAD) が動作可能なノート PC の購入が必要となります。(別紙参照)

※教科書代、問題集等は実際の金額との差額が出れば返還いたします。

※消費税増税などにより、上記校費・学用品代に変更が生じる可能性があります。ご了承ください。

※電子工学科、情報エンジニア科のコース選択によっては、上記の学用品代以外にも学用品代が必要になる場合があります。

■ 減額制度

<入学時減額制度>

1. 【日本語能力試験 2 級以上】【日本留学試験「日本語」 200 点以上】【J.TEST C 級以上】【BJT ビジネス日本語能力テスト 400 点以上】のいずれかの資格をお持ちの方は入学金から **5 万円**減額します。
2. **出願時点で日本語学校の出席率が 95%以上**の場合は入学金を **15 万円**減額します。ただし、日本語学校卒業時点で出席率が 95%以上でなければ、減額の 15 万円は 1 年次授業料の 3 期目の支払い時に返還していただきます。

<授業料減額制度>

入学後の授業料に対する減額

- 1 年次の 3 期目納入時、**1 年次 1 学期の出席率が 95%以上**の時は **3 期目の授業料から 20 万円**減額します。
- 2 年次の 3 期目納入時、**2 年次 1 学期の出席率が 95%以上**の時は **3 期目の授業料から 20 万円**減額します。

<オープンキャンパス参加者特典>

■応募資格 本校のオープンキャンパスに参加した者	■減額内容 選考料 2 万円免除	※オープンキャンパスの際に配布した参加証明書（受験票は不要）を出願書類と一緒に提出してください。
-----------------------------	---------------------	--

■ 出願

P7～11 までの出願の注意をよく読み、出願書類をご準備ください。

1. 出願期間

【1 次募集】2019 年 10 月 1 日（火）～2019 年 12 月 25 日（水）※必着

【2 次募集】2020 年 1 月 6 日（月）～2020 年 1 月 31 日（金）※必着

※定員になり次第締め切ります。

2.出願に必要な書類

本校指定様式		
<input type="checkbox"/>	入学志願書	志願者本人記入 写真 4 枚を指定箇所に貼付
<input type="checkbox"/>	受験票 もしくは 説明会参加証明書 (オープンキャンパス参加者)	本校指定選考料振込用紙にて、銀行へ選考料(20,000円)を納入し、領収印が押印された『受験票』を提出してください。 ※オープンキャンパスに参加された方は、選考料の納入はせずに、説明会参加証明書のみ提出してください。
<input type="checkbox"/>	誓約書	志願者本人記入
<input type="checkbox"/>	志望理由書	志願者本人が日本語で記入。
<input type="checkbox"/>	留学にかかる経費負担計画書	志願者本人記入
<input type="checkbox"/>	経費支弁引受経緯説明書・誓約書	経費支弁者が記入。原則日本語で記入であるが、日本語以外の言語で記入する場合、志願者が日本語訳を添付すること。
<input type="checkbox"/>	身元保証書・身元保証引受経緯等説明書	身元保証人が記入。日本語で記入すること。 ※身元保証人は日本居住者のみとする。
<input type="checkbox"/>	アンケート	志願者本人記入
<input type="checkbox"/>	入学選考結果通知用封筒	372 円分切手を貼付
必要書類		
<input type="checkbox"/>	最終学歴の卒業証明書 および 学業成績証明書	いずれも母国のものそれぞれ1部ずつ、日本語訳をつけてください。
<input type="checkbox"/>	日本語学校の卒業(見込)証明書 および 学業成績証明書	成績状況と出席状況を記載しているもの。 それぞれ1部ずつ 開封無効
<input type="checkbox"/>	日本語学校長または担当教師の推薦状	日本語学校指定用紙 1部。 開封無効
<input type="checkbox"/>	日本語能力試験結果票、日本留学試験結果票、BJT ビジネス日本語能力テスト結果票、J.TEST 結果票	いずれか1つ 1部 コピーで可
<input type="checkbox"/>	自己紹介動画	日本語で、自己紹介・入学して何をしたいか・卒業後の希望など、3分ほどで話しているものを撮影。動画は、CD・DVD・USB・SDなどにデータを入れて郵送するか、メールにデータを添付してお送りください。 メールアドレス info@kimura.ac.jp
<input type="checkbox"/>	経費支弁状況を説明する書類 (直近1年間)	仕送りや、アルバイトの実績がわかるもの 仕送り：預金通帳のコピーなど アルバイト：給与明細のコピーなど
<input type="checkbox"/>	身元保証人の身分証明書のコピー	1部 顔写真のあるもの
<input type="checkbox"/>	パスポートの写し	顔写真記載ページ・在留資格記載ページそれぞれ1部ずつ。
<input type="checkbox"/>	在留カードの写し	裏・表、登録番号明示
<input type="checkbox"/>	国民健康保険証の写し	1部

以上、必要な書類が揃っているか確認し、本校所定の出願用封筒により「書留扱い」にして郵送、もしくは直接来校し、本校入学事務局に提出してください。

※1 オープンキャンパスに参加された方は参加証明書をご提出ください。選考料(20,000円)の納入と受験票の提出は不要です。

※2 CD、DVD、USB、SDなどに動画のデータを入れて郵送してください。またはメール(info@kimura.ac.jp)にてお送りください。

3.入学志願書について

1)保証人と経費支弁者について

【保証人】

志願者の在学期間中の一切の行動について責任を負います。

保証人は志願者に日本の法律及び本校の規則を守らせ、留学目的以外の活動をさせず、学業に専念できるよう指導を行います。

【経費支弁者】

志願者の在学期間中の一切の必要経費について責任を負います。

※保証人は、日本国内居住者のみとします。

※経費支弁者についても原則日本国内居住者としますが、日本国外居住者で申請を希望する場合は入学事務局までご相談ください。

なお、上記の条件を満たしていれば同一人物が保証人と経費支弁者を兼ねることも可能です。詳しくはお問い合わせください。

2)志望理由書について

日本留学に対する気持ちを詳しく正確に記入してください。

【記入時のポイント】

- 簡単な自己紹介（学校での専攻、現在の職業を含む経歴、現在の状況など）
- 日本留学の目的。日本で何を学びたいのか。なぜそれを日本で学ぶ必要があるのか。
これまでの経歴と一貫性があるかどうか。ない場合、なぜ新しいことを始めるのか。
- 将来の夢。日本で学んだことをどのように活用するのか。
- 日本留学のために努力している事。入学のための準備など。

4. 出願手続の方法

1) 郵送の場合

選考料納入後に「2.出願に必要な書類」一覧表の出願書類を揃え、本校所定の出願用封筒により「書留扱い」にして郵送してください。

2)来校の場合

選考料納入後に「2.出願に必要な書類」一覧表の出願書類を揃え、本校入学事務局に提出してください。

【願書提出場所】 〒543-0043 大阪府大阪市天王寺区勝山4丁目5番6号 学校法人 木村学園 大阪電子専門学校 入学事務局 TEL : 06-6779-8484 FAX : 06-6772-9089	【受付業務時間】 ■平日 9:00～17:00 ■土曜日 9:00～12:30 ■休業日 日、祝日と下記期間 ゴールデンウィーク 4月28日～5月6日 夏季休業 8月11日～8月19日 年末・年始 12月26日～1月5日
--	--

5. 出願上の注意

- 1)日本語以外で記載された書類には、必ず翻訳文を添付してください。
翻訳文には翻訳者の氏名、連絡先（所属、電話番号など）を明記してください。
- 2)提出書類に虚偽の記載が見つかった場合、受験資格は失効します。
発覚が合格発表後、或いは入学手続き後でも同様に、合格取消、除籍、懲戒退学等の処分となる場合があります。
- 3)出願書類は提出前に一部コピーを取って、手元に保管してください。
査証申請の際に必要な場合があります。
- 4)書類については**ボールペン**で記入し、記入事項を訂正する場合は修正液等を利用せず、二重線を引いて訂正してください。
(訂正印がある場合は押印してください。)
- 5)選考料や学費の納付は銀行振込のみ受付けております。
本校窓口での直接納付や代理人による集金は行っておりません。
志願者（或いは経費支弁者、保証人）が必ず本校指定の銀行口座に振り込んでください。

■ 選考方法

- 1) 1次選考（書類選考）
出願書類等の提出にて選考を行います。
注）書類選考の結果によっては面接を実施する場合があります。
- 2) 合否発送
出願受付後、7日以内に本人宛に選考結果を郵送で通知します。（面接を実施の場合は面接通知を郵送します。）
※選考結果は志願者本人宛に送付します。電話やEメールでの問い合わせに応じることはできません。

■ 入学手続

合格通知を受けた方は、本校所定の振込用紙を使用して、期限までに学費を納入ください。

学費納入期間は、合格通知後 1 週間以内です。

- 注 1) 学費の納付は銀行口座振込のみです。必ず志願者（本人或いは経費支弁者、保証人）が直接振り込んでください。
- 注 2) 入学手続時に入金した学費は一切返金できません。
- 注 3) 振込時に発行される領収書は必ず保管しておいてください。返還の際に必要となります。

■ 生活案内

1)奨学金

私費留学生で学校の成績や人物がともに優れ、かつ留学生生活を続けていく為に経済的な援助を必要とする人に対して支給される学習奨励金です。

- ・日本学生支援機構私費外国人留学生学習奨励費枠あり

2)住居（学生寮紹介制度を利用した時の家賃の目安）

- ・個室食事（朝夕2食）付、インターネット利用可→月額家賃 55,000 円程度（部屋タイプにより異なります。）
- ・個室食事なし、インターネット（別途利用料金必要）→月額家賃 30,000 円程度

3)生活費

日本での生活費は住居費を含めて1ヶ月に100,000円程度必要です。滞在資金計画を立てる際には充分念頭においてください。

4)保険・医療費に関する制度

- ・国民健康保険

5)アルバイト

本校行事のアシスタント等、留学生を優先採用します。

注意：日本の法律で、留学生がアルバイトをすることは禁止されています。アルバイトをするときは、許可を得る必要があります。

アルバイトの内容やアルバイトをしてもよい時間数が決まっています。

月間の授業出席率が90%を下回る場合は許可を得ることはできません。

6)日本生活支援

以下のような留学生限定講座を開講

- ・日本語講座

■進級、卒業、賞罰について

1) 試験

定期試験は、1 学期・2 学期末・学年末、合計 3 回実施。原則として試験を受けなかった場合、追試験は実施しない。

2) 成績

- ・成績評価は「優」・「良」・「可」及び「不可」の 4 段階。
- ・科目内容の特殊性により「合格」或いは「修了」で評価することもある。
- ・「不可」の科目については、再試験に合格しなければ「可」以上の評価は与えない。

3) 進級認定条件

次の各号の一に該当する者は進級を認めない。

- ・所定の諸学費が規定の期日までに未納の者。
- ・年間の受講時間数が全授業時間数の 70%未満(※)の者。及び各学科の成績が所定の基準に達しない者。ならびに素行に問題がある者。
- ・所定の期日までに進級手続きが未了の者。

4) 卒業認定条件

次の各号の一に該当する者は卒業を認めない。

- ・所定の諸学費が規定の期日までに未納の者。
 - ・卒業年度の受講時間数が全授業時間数の 70%未満(※)の者。及び卒業試験を受験しない者。
- もしくはその成績が所定の基準に達しない者。
- ・素行に問題がある者。

5) 専門士について

本校の卒業生（2 年制学科対象）は、下記の規定を満たしていることを文部科学大臣に認められ、平成 6 年文部省告示第 84 号により、「専門士」の称号が与えられます。

- ・修業年限 2 年以上であること。
- ・課程の修了に必要な総授業時間数が 1,700 時間以上であること。
- ・試験などにより成績評価を行い、その評価に基づいて課程修了の認定を行っていること。

6) 賞罰規定

[1] 表彰

学校長は次の者に賞状を与え、これを表彰する。

1. 学校の名誉を高め、または特に学校の発展に寄与した者。
2. 卒業に際し、在学中の成績が優秀で品行方正と認められた者。
3. 卒業に際し、在学中の出席率が良好で校則を遵守し、特に熱心に勉学したと認められた者。

[2] 懲戒

懲戒処分はその情状により、次の区分に従っておこなう。

- 1.訓戒
- 2.始末書提出
- 3.停学
- 4.退学
- 5.除籍

なお、校則に記載の理由に従い、学校がその重大性に応じて処分を決める。

※授業出席率が90%を下回ると減額の適用が取消しとなります。尚、減額の取り消しとなり減額されていた学費を追加負担いただいた場合は、全授業出席率が70%以上であれば進級、卒業の認定条件を満たすこととなります。

■ 在留資格取得に関する手続（出願前に必ずお読みください）

留学生として日本に滞在するためには原則として[留学]の在留資格が必要です。

志願者は入学許可証受領後に在留資格取得等に関する手続をすることになります。

- ・[就学]の在留資格の場合は本人が入国管理局で資格変更の手続きをしてください。
- ・[日本の配偶者等][定住者]などの場合は、在留資格変更の必要はありません。
- ・その他の在留資格の場合は入国管理局へ相談してください。

◆受付業務時間のご案内

0120-08-0304 入学事務局

TEL.06-6779-8484 FAX.06-6772-9089 E-mail.info@kimura.ac.jp

■平日 9:00～17:00

■土曜日 9:00～12:30

■休業日

ゴールデンウィーク 4月28日～5月6日

夏季休業 8月11日～8月19日

年末年始 12月26日～1月5日

【ホームページ】

<https://www.kimura.ac.jp>

■詳細はホームページにアクセス!!